

小田原城天守閣事業経営戦略に係る市民意見の募集結果について

1 意見募集の概要

政策等の題名	小田原城天守閣事業経営戦略
政策等の案の公表の日	令和3年3月15日（月）
意見提出期間	令和3年3月15日（月）から 令和3年4月13日（火）まで
市民への周知方法	意見募集要項等の配布 (市内公共施設、ホームページ、行政情報センター)

2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数（意見提出者数）	3件（2人）
インターネット	2人
ファクシミリ	0人
郵送	0人
直接持参	0人
無効な意見提出	0人

3 提出意見の内容

パブリックコメントで提出された意見の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

〈総括表〉

区分	意見の考慮の結果	件数
A	意見を踏まえ、政策等に反映したもの	0
B	意見の趣旨が既に政策等に反映されているもの	0
C	今後の検討のために参考とするもの	1
D	その他（質問など）	2

〈具体的な内容〉

(1) 小田原城天守閣事業経営戦略に関すること

	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方
1	本経営戦略に記載している歴史や文化は、どこの時代と何の文化を指しているのか。また、小田原市内に放置されている歴史的、文化的な資産をもっと活用し、小田原城を魅力あるものに変えて、収支の改善や増加を図るべきではないのか。	C	本経営戦略に記載している歴史や文化は、主に小田原城や歴代城主に関するものになりますが、それ以降も現代に至るまで小田原城に関係する全ての内容を対象としております。 小田原市内の歴史や文化的な資産については、小田原城を紹介するうえで有効なものは活用を検討し、小田原城の魅力を高めていきたいと考えています。

(2) その他、小田原城址公園に関すること

	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方
1	樹木が支障となり、周辺から天守閣が見えないなど、樹木管理や清掃が疎かになっている。小田原城天守閣・常盤木門・小田原城歴史見聞館（以下、「天守閣他2施設」という。）と城址公園は不可分の関係であるため、城址公園内の樹木管理や清掃もしっかりと行うべきである。	D	本経営戦略は、天守閣他2施設を対象としており、城址公園内の樹木管理や清掃については、直接の対象となっておきませんが、城址公園と天守閣他2施設は、一体となって利用されているため、樹木管理や清掃についてもしっかりと取り組んでいくことが大切であると考えています。
2	城址公園内へのカフェの誘致などにより、ゆっくりと滞在できる場所を確保し、これを活用することで常盤木門等への誘客につなげることはできないのか。	D	天守閣他2施設を除く城址公園の整備や活用については、本経営戦略の直接の対象にはなってはおりませんが、常盤木門等と城址公園は、一体となって利用されており、利用者に満足いただくため、城址公園の整備や活用と連携して取り組んでいくことが大切であると考えています。